

平成22年度事業報告

(社)横須賀市薬剤師会
会長 高橋 達也

事業年度 平成22年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

・会員の現況

期首 390 名 (期間増減 増 18 名 減 27 名) 期末 381 名

・総会の開催

2回 第38回通常総会 平成22年5月27日
平成22年度第1回臨時総会 平成23年3月17日

・理事会の開催

11回 (H22年 4/9・5/14・6/11・7/9・8/6・9/10・10/8・11/12・12/10・H23年2/4・3/4)

・主たる事業の概要

次の事項に重点を置き、薬剤師の知識及び意識の向上、会員間の信頼と親睦、市民の健康の増進に貢献し、社会福祉の増進に目を向けるよう活動した。

1) 医薬分業の推進をした

職種部会の横須賀市薬剤師会保険薬局部会を中心に、院外処方せんを発行する広域病院及び(社)横須賀市医師会・(社)横須賀市歯科医師会と各種の諸問題について打ち合わせを行なった。さらに病院薬剤科との連携を向上させ、本会の各病院担当者の情報収集による各種連絡事項を遅滞なく伝達するとともに、病院と保険薬局の院外処方に関わる問題点を解決するよう努めた。

横須賀市救急医療センターに毎日薬剤師を派遣し、調剤業務にあたった。

また、横須賀市救急医療センター運営委員会に出席し諸問題について討議した。

2) 地域住民が、正しい薬の知識を持てるよう努力した

薬事衛生センターを利用し、また会員の薬剤師を地域コミュニティセンター等に派遣し、薬の相談及び講演会を開催した。

『薬と健康の相談』『薬と健康の週間』を開催した。横須賀唯一の FM 放送「ブルー湘南」の『親指・小指・薬指』に引き続き出演し医薬品の適正使用や薬害防止、広まってきた院外処方せんについて、その目的や利点を聴取者に啓蒙した。薬事衛生センターに設置した事務所を積極的に活用し会務に係わる業務を集約し、事務の効率化と業務内容の高度化を推進した。

介護保険に対する対応を充実させる為、介護保険委員会を中心とし横須賀市健康福祉部及び三浦半島在宅医療連絡会議並びに、各外部組織との対話を進め、介護認定審査委員会に引き続き会員薬剤師を派遣した。

3) 会員の学術向上と親睦に努めた

学術講演会とブロック研修会を開催した。外部学術講演会等にも出席者を募った。

厚生活動として、会員間の親睦を深めるための行事を積極的に行なった。

FAX 同報送信サービス及び当会ホームページを活用し、会員への情報伝達を密にした。

勤務薬剤師委員会の活動により、会員間のネットワーク及び学術の向上に努めた。

4) 薬学生実務実習の受け入れをした。三浦半島実務実習運営委員会を中心とし、薬学6年制における実務実習の受け入れ態勢を整備し、集団研修等を行った。実務実習指導薬剤師の認定の為、活動した。

5) 学校薬剤師の活動の充実

学校保健会等を通じて、薬剤師の存在をアピールすることに努力した。

特別教室を含め充実した検査を行った。

各薬剤師が学校に赴き水道水検査を通じて細菌感染による被害を防ぐ努力をした。

また薬物乱用の増加にともない薬物乱用防止啓発講演の実施依頼に対し積極的に対応した。

・定款に基づく活動事項

1) 薬学及び薬業の進歩発展に関する事項(定款第4条第1項)

- | | |
|--------------------|------|
| a) 生涯教育 学術講演会 | 8 回 |
| b) 県薬伝達講習会・ブロック研修会 | 1 回 |
| c) 勤務薬剤師委員会 延べ | 10 回 |

2) 薬剤師の職能(学校環境衛生事業)に関する事項(定款第4条第2項)

- a) 教室内照度検査
- b) 遊離残留塩素検査
- c) 教室内二酸化炭素検査
- d) 薬物乱用防止啓発講演実施
- e) 委員会各種会合に出席
- f) 『薬と健康の週間』に協力し、保健室内の体温計の精度測定を行った
- g) 学校保健委員会等に出席し、指導と助言を行った

3) 公衆衛生思想普及に関する事項(定款第4条第3項)

- a) 会員各自が店頭において、地域住民に対し公衆衛生思想の啓蒙に努めた。
- b) 薬と健康の週間に因み、当会独自の事業『薬と健康の週間』を企画し「薬と健康フェア OTC 薬品とは？」と題し、講演・相談受付および健康測定などを実施した。
- c) 薬と健康の相談事業として、『薬の日曜相談』を1月を除く毎月第1日曜日に開催した。
- d) 学校薬剤師の啓発講演などの実施により薬物乱用防止に協力した。

4) 薬事衛生の改善に関する事項(定款第4条第4項)

- a) 会員は広く薬事衛生をつかさどる専門職としてその職能を発揮し、市民の健康増進に寄与するよう努めた。
- b) 高齢者医療、福祉医療に目を向け介護保険への対応を進めた。

5) 保険医療(医薬分業の推進)に関する事項(定款第4条第6項)

- a) 各関係組織と意見調整及び諸問題について対策を検討
- b) 保険調剤請求用紙の頒布
- c) 横須賀市立うわまち病院・衣笠病院・湘南病院・浦賀病院・久里浜アルコール症センター・横須賀共済病院・聖ヨゼフ病院・横須賀市立市民病院・横須賀共済病院分院・横浜市大病院・横浜南共済病院・県立循環器呼吸器病センター・三浦市立病院・神奈川歯科大学付属病院 等の院外処方箋の応需
- d) 横須賀市立うわまち病院・衣笠病院・横須賀共済病院・聖ヨゼフ病院・横須賀市立市民病院・三浦市立病院との協議
- e) (社)横須賀市医師会・(社)横須賀市歯科医師会との協議
- f) 三浦半島保険薬局会との協議

6) 公害に関する事項(定款第4条第3項)

- a) 光化学公害発生に際し、会員を通じて地域住民に対する広報を行った。 2回

7) その他の事項(定款第4条第8項)

- a) 主務官庁に対する事項
 - 平成21年度事業報告並びに収支決算書提出
 - 平成22年度事業計画書並びに収支予算書提出
 - 平成21年度『薬と健康の相談』事業報告書および収支決算書提出
 - 平成22年度『薬と健康の週間』事業報告書および収支決算書提出

- b) 会誌『薬研』第62号発行

- c) 会員の顕彰(敬称略)

瑞宝双光章

川島 千弘

神奈川県教育委員会表彰

石黒 哲夫

横須賀市学校保健特別功労者表彰

横井 哲

神奈川県薬剤師会有功賞

橘川 主恵

神奈川県薬剤師会有功賞

森井 淑子

神奈川県保健衛生表彰(知事表彰)

武谷 久栄